

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	テラーメイド保健指導プログラム評価支援事業費		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度		担当課室	がん対策・健康増進課保健指導室		尾田 進		
会計区分	一般会計		施策名	IV-3-6 地域の保健医療体制を確保する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	「地域保健医療等推進事業の実施について」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	標準的な健診・保健指導プログラムに基づき実施した、具体的な保健指導の支援内容について、その効果の評価や検証を行い、円滑かつ効果的な特定保健指導の推進を図ることを目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	補助対象とした自治体において、特定保健指導を実施した全対象者について、目標、支援の形態や時間、6ヶ月後の評価時の生活習慣の改善状況等を収集及び記録し、量的な視点から保健指導の効果について評価及び検証する。また、特定保健指導の対象者の中から、一部の対象者を選定し、当該対象者に対して実施した具体的な保健指導の指導内容について情報を収集及び記録し、質的な視点から保健指導の効果について評価及び検証を行う。【補助率:10/10】							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算		▲20				
		繰越し等						
		計	27	10	3			
	執行額	11	10	7				
	執行率(%)	40.7	100	233				
	成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
市町村保健師数		成果実績	人	20,707	20,246	集計中	対前年度以上	
		達成度	%	100	98	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	事業実施箇所数		活動実績 (当初見込み)	自治体	6	6	3	-
					-	()	()	()
単位当たりコスト	494 (円/成果実績)		算出根拠	平成22年度執行額/平成22年度市町村保健師数				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	-	-	-	事業の廃止				
	計	-	-					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	標準的な健診・保健指導プログラムに基づき実施した、具体的な保健指導の支援内容について、その効果の評価や検証を行うための事業を行っていたが、事業実績等を踏まえ、廃止とした。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	標準的な健診・保健指導プログラムに基づき実施した、具体的な保健指導の支援内容について、その効果の評価や検証を行うための事業であり、国が実施すべき事業である。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	-
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	-
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	標準的な健診・保健指導プログラムに基づき実施した、具体的な保健指導の支援内容について、その効果の評価や検証を行うために必要な費目を補助対象経費としている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	自治体は地域の実情に応じて、事業について検討していることから、実効性の高い手段となっている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	都道府県(保健所)及び市町村の保健師については、地方交付税の算定基礎の対象となっており、必要な保健師の計画的な増員が図られてきたところである。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	自治体は地域の実情に応じて、事業について検討していることから、活動実績は見込みに見合っていると考える。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	-
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-
点検結果	事業実績等を踏まえ、平成23年度をもって廃止とした。		
予算監視・効率化チームの所見			
-	-		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	-		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	296	平成23年行政事業レビュー	0268

平成23年度

厚生労働省
7百万円

交付申請書の内容審査、交付決定、補助事業者の指導監督等

【補助】

A. 中核市・特別区・市町村
3自治体 7百万円

テーラーメイド保健指導プログラム評価支援事業の実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.箕輪町			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
その他	看護師報償費等、印刷に係る消耗品費等	5			
計		5	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	箕輪町	テーラーメイド保健指導プログラム評価支援事業の実施	5		
2	小山市	テーラーメイド保健指導プログラム評価支援事業の実施	1.8		
3	鳥栖市	テーラーメイド保健指導プログラム評価支援事業の実施	0.5		